

授業科目 **カウンセリング技法**

【担当教員名】 松本京介	対象学年	3	対象学科	栄養
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【一般目標：G I O】
人間の心理的側面を重視した栄養教育を展開するために、カウンセリングの理論を理解し、カウンセリング技法の基礎を身につける。

【行動目標：S B O】

1. 栄養教育におけるカウンセリングの必要性と倫理の重要性について説明できる。
2. カウンセリングの理論的背景について複数の立場を対比し、説明できる。
3. カウンセリング技法の基礎をもとに、模擬的に実践しようとすることができる。
4. カウンセリング技法の模擬的な実践について討議することができる。
5. カウンセリング技法の模擬的な実践や討議により自らの行為を振り返ることができる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	栄養教育におけるカウンセリングと倫理	1	講義
2	カウンセリングの理論的背景 1 精神分析的な心理療法と認知行動療法	2	講義
3	カウンセリングの理論的背景 2 来談者中心療法	2	講義
4	栄養カウンセリング予備実習 受容とは？(タマゴのロール・プレイングの実践)	3	講義・実習
5	カウンセリングの基本的態度 受容・共感・自己一致	2	講義・ビデオ
6	栄養カウンセリング実習 1 聴くときの視線、姿勢および態度	3.4.5	実習
7	栄養カウンセリング実習 2 単純受容	3.4.5	実習
8	栄養カウンセリング実習 3 理解したことを伝え返す	3.4.5	実習
9	栄養カウンセリング実習 4 要約・開かれた質問と閉ざされた質問	3.4.5	実習
10	栄養カウンセリング実習 5 気持ちを受けとめる	3.4.5	実習
11	栄養カウンセリング実習 6 クライアント役の体験	3.4.5	実習
12	栄養カウンセリング実習 7 栄養教育の実践事例 1	3.4.5	実習
13	栄養カウンセリング実習 8 栄養教育の実践事例 2	3.4.5	実習
14	まとめ	3.4.5	講義・実習

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	栄養カウンセリング論	小松啓子・大谷真美子 編	講談社サイエンティフィック	2004年 2600円+税
参考書	面接法	熊倉伸宏	新興医学出版	2002年 1500円+税
その他の資料	適宜プリントを配布する。			

【評価方法】 定期試験 出席状況 参加態度	【履修上の留意点】 学生の興味と理解度によって進度を調整することがある。
--------------------------------	---

健康栄養学科 専門